

自治会からのメッセージ

平成22年度自治会長挨拶 今井 薫

新緑の候、野山の草木も新芽を出して新たな息吹が聴こえる心地良い季節と成りました。皆様方にはご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

平素は自治会活動に、自治会員皆様のそれぞれの立場で深い御理解のもとに、御協力、御支援を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、自治会規則に沿いまして、自治会組織も2ヵ年一期で改選のため、自治会三役の選任委員会を立上げ選任頂きました。強い要請により選任をいただきまして、今年度も引き続き自治会長という大役を仰せつかり、改めて身の引き締まる思いでもう一期 務めさせて頂く事となりました。選任委員の御尽力によりまして、幸いにして、優秀な副会長と会計さんを選任して頂きまして、心強く思っております。農業組合長兼務の副会長に今井寿一氏、従来の副会長に村井源一氏、会計に西村博道氏と共に、新体制で推進する事と成りました。お受けしたからには、私なりに一生懸命に努力致す所存でございますので、どうか皆様のお力添え、御協力をお願い申し上げます。

今年度は、自治会の組織改革もあり、女性協議員さんも加わり、新三役体制でスタート致しましたので『新生水保元年』と位置付けて以下のとおりの計画を立案いたしました。

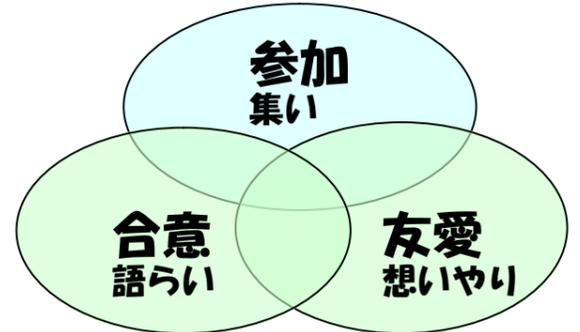
基本方針

***** 新生水保自治会元年 *****

1. 町民のニーズをしっかりと捉えて、執行部の英知とベクトルを合わせて前向きに積極果敢に取り組み、挑戦する。
 - ◇ 「町民が中心で、町民の利益を目指し、町民が損のない」推進。
 - ◇ 組織改革後のスムーズな運営体制の構築・・・スリム化とスピード化。
 - ◇ 女性協議員登用によるきめ細かな取組と男女協働社会の実現。
 - ◇ 組長さんの職務の見直し・活動の場づくりの検討。
2. リーダーの育成と町民の英知収集のため「水保まちづくりの各部会」活動の活性化と更なる充実を図る。
3. 「安全・安心と子供の声がこだまする元気な」まちづくりを実現する。

具体的指針

1. 「みずほ 中・長期ビジョン」の策定、構築。
2. 安全・安心のまちづくり。
 - ◇ 防災、消防組織の検討
 - ◇ 通学路の安全確保
3. 各種契約書の見直しと整備。
4. 組織の合理化とIT化を推進。・・・自治会・農業組合との有機化。
5. 町民の社会資本と資金の「いきた活用」を更に図って行く。



新一年生紹介 入学おめでとう!



むかって左から

今井双葉 (ふたば) ちゃん、中川七海 (なみ) ちゃん
今井拓斗 (たくと) くん、今井心愛 (ここあ) ちゃん
村井鈴菜 (すずな) ちゃん、大畑賢斗 (けんと) くん

今年の春祭り

5月5日(子どもの日)、晴天に恵まれた中、春祭りが行なわれました。お神輿巡行中に、山田亘宏守山市長がお越しになられ、「水保町の子どもたちは、とても元気がいいですね!」とお言葉を頂きました。春祭りの写真を、ふれあいの家(公民館)開放時に展示しますので、どうぞご覧になって下さい。9月以降は、自由にお持ち帰り下さい。



水保町まちづくりアンケート集計結果概要

●水保町の行事に参加したことはありますか。

| | |
|----------------------|-----|
| 左義長 | 115 |
| 春祭り (みこしの巡行) | 204 |
| ふれあいスポーツ大会 (水保町・愛郷会) | 157 |
| 夏祭り (盆踊り) | 215 |
| 敬老会 | 121 |
| 防災訓練 | 203 |
| 町民交流会 | 154 |

●水保まちづくり推進会議の活動について伺います。

| | |
|---------------------|-----|
| 広報『コスモス』を知っている | 342 |
| メタボ対策の行事などの活動を知っている | 300 |
| みずほサロンの活動を知っている | 232 |
| 『めだかクラブ』の活動を知っている | 251 |
| 『ひよこクラブ』の活動を知っている | 119 |

●水保町内のボランティア活動に参加したことはありますか。

| | |
|----------------|-----|
| 花壇の定植 | 76 |
| 花壇の水やり | 67 |
| 立ち当番 (通学路) | 119 |
| ゴミ拾い・カーブミラーの清掃 | 51 |
| 水保サロンへの協力 | 42 |
| めだかクラブへの協力 | 65 |
| ひよこクラブへの協力 | 17 |

●景観などの町並みについてどのように感じておられますか。

| | |
|-----|-----|
| よい | 53 |
| ふつう | 297 |
| 悪い | 46 |

●災害時の防災体制は整っていると思いますか。

| | |
|-------|-----|
| よい | 25 |
| まあよい | 59 |
| ふつう | 184 |
| 少し悪い | 31 |
| 悪い | 21 |
| わからない | 89 |

●水保町に愛着や親しみを感じていますか。

| | |
|-----------|-----|
| とても感じている | 138 |
| 少し感じている | 107 |
| どちらともいえない | 108 |
| あまり感じていない | 21 |
| 感じていない | 19 |

●地域活動に参加したいと思いますか。

| | |
|--------------------|-----|
| 会議、講演会、研修会への参加 | 48 |
| スポーツの大会、文化行事への参加 | 122 |
| 式典、新年会、懇親会への参加 | 55 |
| 盆踊り、祭りなどのイベントへの参加 | 150 |
| 防犯、清掃、交通安全などの活動へ参加 | 87 |

●生活道路や側溝の整備状況はどうですか。

| | |
|-------|-----|
| よい | 41 |
| まあよい | 70 |
| ふつう | 138 |
| 少し悪い | 65 |
| 悪い | 50 |
| わからない | 42 |

(下記は、回答頂いた意見の全てではありません。紙面の都合上、一部のみとなっております。)

- 福祉、医療についてのご意見はありますか。
水保に医者がないので不安、月2～3回程度出張往診が出来ないものか。
もしもの時の横のつながりネットワークの充実を強化して欲しい。
医療は市内に県立・市立病院や個人医院も多いので安心している。
高齢者のみの家庭には緊急連絡できる体制を整えることも必要では。
緊急(病気・事故等)の連絡方法場所等の一覧表を作成。
- 道や川、夜間の照明などお気づきなことはありますか。
退避所に駐車する車があり、車の行き違いが困難なことがある。
照明、若干暗い 街灯を多くしたらいいと思う。
電灯が少ないから夜歩くのがこわい。
暗い、外灯を増やして欲しい。
上町の防火用水の水が汚い。
雨が多いとき道に水たまりができる箇所が多い。
- 防災について地域での要望はありますか。
障害のある人の避難対策を進める必要がある。
防災訓練の継続的な実施と隣組との連携の強化。
地区別の報知器を設置し活用することもよいと思う。
いざという時の避難経路・場所・連絡先のマニュアル作成。
各町に防災器具(バール・ジャッキ・消火器等最少必要器具)設置。
- ゴミの集積所の様子や分別についてご意見はありますか。
きれいに整理されていない。
個人個人がルールを守ればよいと思う。
分別ゴミの当番は今後も続けて行く必要はあるのか。
ゴミの分別については個人の意識なので自分達が気をつけるようにする。

アンケートにご協力頂き、ありがとうございました。
ご回答頂いた内容やご意見を参考に、水保町のビジョンを構築してゆきます。【プラン構築部】

- 研修会や学習会などで希望されることがありますか。
消費生活法律知識。
老人医療、又は予防の仕方を教えてほしい。
心肺蘇生法の充実。
健康を守る為の学習(料理講習等を含む)。
地球温暖化の対策についての研修会が必要と思われる。

アンケート実施日
平成22年1月10日～20日
アンケート対象者数
水保在住の中学生以上476名
アンケート回答者数
411名(86.34%)

ニゴロブナ稚魚放流会、自然観察会

水保自治会、水保環境保全隊、生涯学習部、めだかクラブ、小学校PTA・子ども会



5月30日(日)、今年も昨年に引き続き、下村宗行さんの家の西側の田んぼに、ニゴロブナの稚魚(25,000匹)を、放流する会が開催されました。放流後は、ふれあいの家にて、みさき自然公園パークセンターの指導員さんと一緒に、顕微鏡を使って、田んぼの生き物を観察しました。1ヶ月後に、田んぼより川に放流するまで、どのくらい大きく育っているか、楽しみです。